

令和2年度行政評価 施策評価シート (令和元年度実績)

施策名 生涯学習の推進

施策コード 5020301

1. 施策の担当	
主管課	教育部 生涯学習課
関係課	

2. 総合計画における位置づけ				
総合計画	政策	第2章 ひとを豊かに育むまちづくり (子育て・教育)	節	第3節 生涯学習・スポーツ
	施策	生涯学習の推進		

基本方針
 ・市民一人ひとりが、個性や能力を伸ばし、生きがいに満ちた充実した生活を送るために、「いつでも」「どこでも」「だれでも」が、生涯学習に親しむことができる環境整備を進めます。

現況と課題
 ・市民の自主的な生涯学習の場として、生涯学習センター及び各公民館では多種多様なクラブ活動や講座を開催してきましたが、さらに利用しやすい施設運営が求められています。
 ・図書館は、市民の教養、調査研究、レクリエーション活動等に必要な資料を収集及び蓄積し、求められた資料や情報を誰にでも公平に利用する機会を提供する役割を担ってきましたが、今後、ますます多様化、高度化するニーズに対して、適切に対応していくことが求められています。

施策目標
 対象（誰を、何を、どこを）

市民

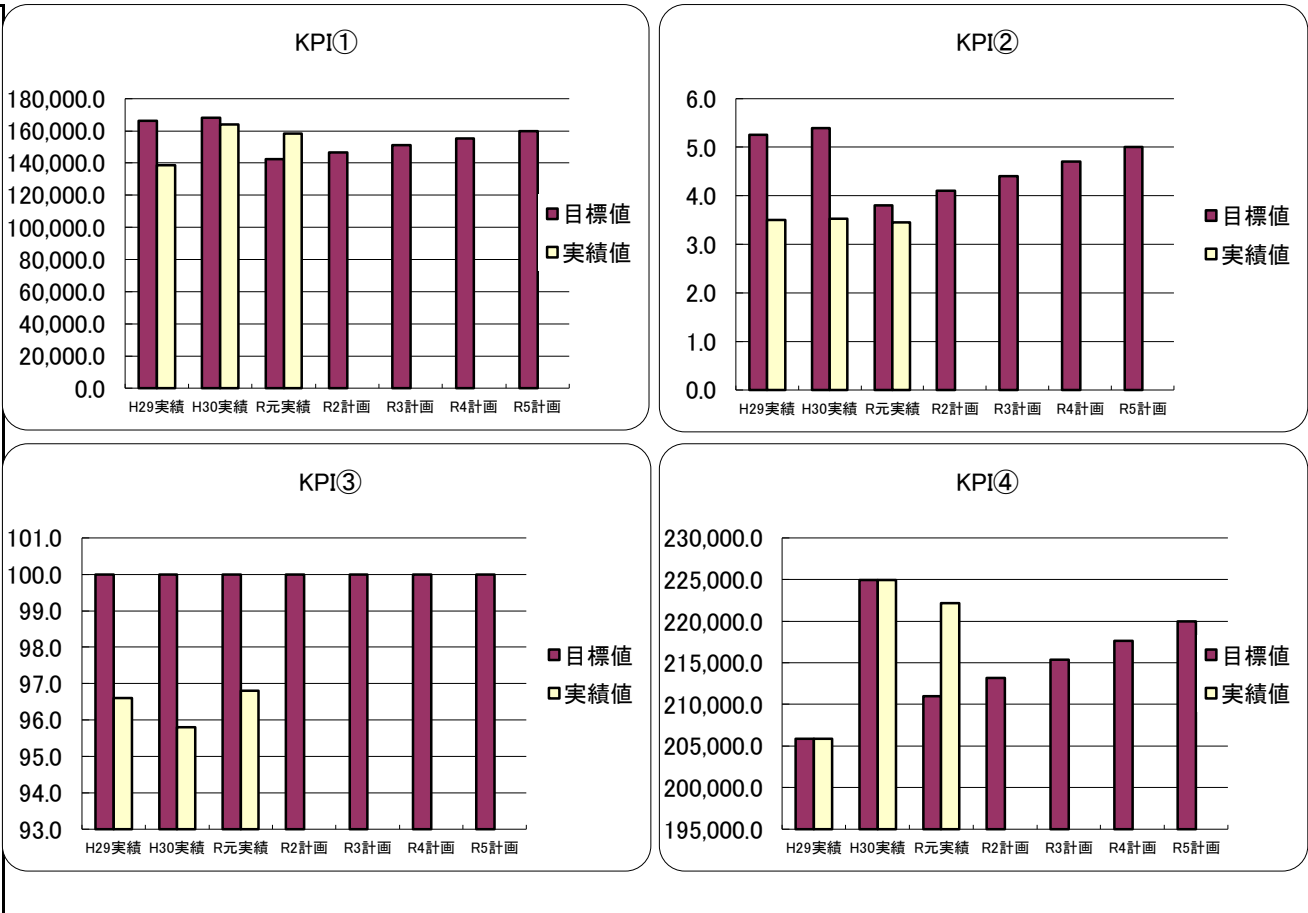
意図（どのような状態にしたいのか）
 市民が文化活動を通じて自己実現を図っている。市民が読書などで、知的欲求を満たしている。

3. 市民ニーズ							
	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
満足度（偏差値）	54.5						
重要度（偏差値）	50.4						

4. 施策にかかるコスト							
コストの内訳	人件費	単位	H30決算	R元決算			
	事業費	千円	37,803	36,002			
	フルコスト		168,261	138,209			
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0			
	府支出金		0	0			
	市債		0	0			
	その他		24,685	5,437			
	一般財源1（=フルコスト-特定財源）		181,379	168,774			
	一般財源2（=直接事業費-特定財源）		143,576	132,772			

5. 施策の重要業績成果指標 (KPI)							
① KPI 1 生涯学習センター、佐野公民館、長南公民館、北部公民館、および日根野公民館の合計年間利用者数 (延べ数)							
項目	H29実績	H30実績	R元実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5計画
目標値	166,440.0	168,100.0	142,546.0	146,722.0	151,021.0	155,446.0	160,000.0
実績値	138,488.0	164,001.0	158,197.0				
達成度	83.21	97.56	110.98				
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
主催講座への参加者数、自主サークルグループなどの貸館での利用者数等を合計して年間の利用者総数を算出。利用者総数を把握することにより、市民の学術・文化及び教養の向上、健康社会福祉の増進、さらには生涯学習の広がりをはかるメルクマールとします。		平成29年度の実績値から起算した毎年3%前後増加を目標として設定した結果の値		令和元年度より日根野公民館が開館した影響で利用者が増加が見込めたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、講座やクラブ発表会を中止したり、クラブ活動を見合わせるなどが原因で利用が減少した。今後も、利用者の安全・安心を心がけ、施設の感染予防対策を徹底しながら、生涯学習に親しむことができるよう努めていきたい。			
② KPI 2 各図書館施設における人口1人当たりの個人年間貸出冊数							
項目	H29実績	H30実績	R元実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5計画
目標値	5.26	5.4	3.8	4.1	4.4	4.7	5.0
実績値	3.5	3.53	3.45				
達成度	66.54	65.37	90.79				
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
この数値の把握により、地域の情報拠点として、市民への資料・情報の提供が進んでいるか、市民が読書などで知的欲求を満たしているのかの指標となります。		平成29年度の実績値から起算した毎年7.4%増加を目標として設定した結果の値		R元年度より日根野公民館図書室が開館し、地元の多くの市民から利用があった。しかし、新型コロナウイルス感染の影響で年間の貸出冊数が昨年度から減少した。今後は、ウイルスの終息まで、感染予防対策をとりながら、利用者が求める資料を迅速に提供できるよう努めていきたい。			
③ KPI 3 生涯学習センター及び各公民館の主催講座受講者の満足度							
項目	H29実績	H30実績	R元実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5計画
目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値	96.6	95.8	96.8				
達成度	96.6	95.8	96.8				
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
生涯学習センター、佐野公民館及び長南公民館の運営事業における主催講座開催時に参加受講者から「アンケート」を実施し、満足度につき5段階評価を行った。利用者からの評価として、「5、大変良かった」「4、良かった」の評価をいただいたもののパーセンテージを算出した。		市民の多様な学習意欲、生きがいづくりに応えるため、「だれでも」がなんらかの部分で「良かった」と感じることでできる講座、そして快適な施設利用環境、適切な職員の対応をめざし、設定値とした。		おおむね高い満足度をいただいたが、前年度より減少になった。目標値には到達しなかった。今後も市民ニーズを分析しながら現代的な課題、多様な内容の講座の企画を行い、満足度を上げるように努めたい。			
④ KPI 4 各図書館施設の来館者数 (延べ数)							
項目	H29実績	H30実績	R元実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5計画
目標値	205,869.0	224,942.0	211,000.0	213,200.0	215,400.0	217,600.0	220,000.0
実績値	205,869.0	224,942.0	222,132.0				
達成度	100.0	100.0	105.28				
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
中央図書館および各公民館図書室に来館したのべ人数を合計して年間の来館者総数を算出。来館者総数を把握することにより、図書館資料の貸出だけでなく、館内で雑誌・新聞を読んだり、調べ物をしたり、図書館行事に参加するなど、市民の求める図書館機能の充実に努めます。		平成29年度の実績値より毎年1%以上増加を目標として設定した結果の値		R元年度より日根野公民館図書室が開館し、地元から多くの利用をいただいた。これにより、市内5つの中学校区すべてに図書館施設が設置されることとなり、市民にとって図書館が身近な存在として浸透されてきた。さらなる読書環境の充実に向けて資料・情報を提供するための機能の充実に努めたい。			

図表



6. 施策の事後評価			
	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
一次評価 (担当課による評価)	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) 4	文化活動の多様性が見られる現状において、それらの入口として書籍、生涯学習活動は一定の役割をはたしていると考えられる。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) 2	H30市民アンケートの満足度(偏差値)は54.5%となり、H24に比べ減少した。 図書館については、幅広い年齢層の利用およびきめ細かい対応が求められ、多様化・情報通信技術の進歩の中での新鮮な資料・情報、そして文化活動をさまざまな世代に広げるニーズが常にある。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) 2	生涯学習全般への市民の関心は高く、現状の維持および広報の充実の実施を図る。
	合計点	(10点中) 8点	
	総合評価	B	生涯学習に対する市民のニーズは高く、市民の学習意欲を引き続き維持し、現況から周知拡大を実施する。
二次評価(政策推進課・行財政管理課による評価)		B	引き続き目標値の達成に努めること。
三次評価(理事者による評価)		B	引き続き目標値の達成に努めること。

7. 施策を構成する事務事業							
事務事業			R元年度決算額			R2年度予算	一次評価
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源		
1	01058400	識字学級運営事業	1,201	1,629	1,629	0	B
2	01058500	社会教育団体支援事業	2,012	2,180	2,180	0	B
3	01058600	生涯学習推進事業	505	9	9	0	B
4	01058700	文化祭事業	5,411	1,168	1,168	0	B
5	01059300	生涯学習センター運営事業	23,502	8,385	3,367	0	B
6	01083225	図書館管理運営事業	3,371	124,838	124,419	0	B
合計			36,002	138,209	132,772	0	